

不適合情報

2024年7月4日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機点検において、清水加熱器ポンプカップリング側軸受部の嵌め合い寸法が、管理値を逸脱していることを確認した。当該軸受部を修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/06/24	
2	6号機	原子炉補機冷却水系(C)放射線モニタ記録紙ホルダーに、カバー留め金具の変形を確認した。当該ホルダーを交換。	2024/06/28	
3	7号機	中央制御室防災盤に、大湊側高台ヤードNo. 7センサー故障の警報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。調査の結果、伝送回路の異常と推定。警報をリセットし正常動作を確認。当該事象の原因を調査。なお、他のカメラに問題はなく、監視に影響なし。	2024/06/29	
4	7号機	主発電機励磁装置点検後の制御電源復旧において、制御器(2系)に異常を示す警報が発生したことを確認した。制御器基板の不良と推定。当該事象の原因を調査し修理。	2024/07/02	
5	その他	低レベル放射性廃棄物の搬出にともなう放射能量の評価については、他電力と共同で調達したプログラムで行っている。今回他電力においてこのプログラムでの計算結果と手計算との比較を行ったところ、プログラムの端数処理が仕様書と相違していたことが判明し、評価値に若干の差異が生じることを確認した。これを受け4月に搬出した低レベル放射性廃棄物の放射能量について確認したところ、一部コンテナ(200基のうち4基)の評価値が変わることを確認。評価値のデータを修正し再提出。当該プログラムを修正。なお、計算結果の修正による影響がないことを確認済み。	2024/07/01	